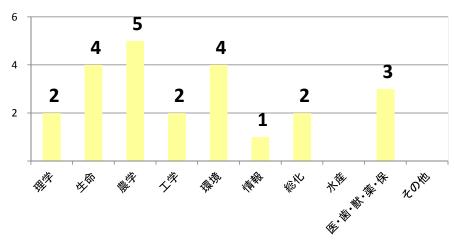
H24年度 第2回企業研究所視察(東京近郊) アンケート

回答者数:研究者23名

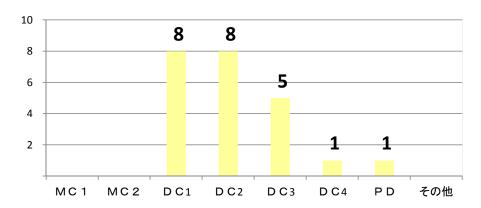
[1]所属•学年

所属

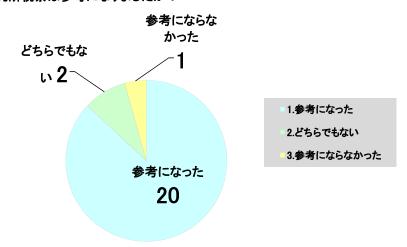
- 1. 理学院/理学研究院 2. 生命科学院/先端生命科学研究院 3. 農学院/農学研究院
- 4. 工学院/工学研究院 5. 環境科学院/地球環境科学研究院 6. 情報科学研究科 7. 総合化学院
- 8. 水産科学院/水産科学研究院 9. 医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10. その他



学年



[2] 企業研究所視察は参考になりましたか?



[2-1] 参考になった方:どの点が参考になりましたか?(具体的に)

- 1 企業での研究と大学での研究の違いが少し理解できた。
- 今現在の研究テーマについて詳しく説明してくれたり、自分のバックグラウンドについて詳しく教えてくれた上で、 質問などができるのが良かった。企業で研究していく環境などを知ることもできた。
- 博士出身者がどのようなポジションで、どのような研究をして企業に貢献しているのかを知る事ができた点。NEC においては、これまであまり知らなかった領域の研究・開発をしているということが知れたという点。
- 実際仕事の現場で体験できる企業の雰囲気及び文化。OB、OGの相談を通じて企業の研究内容、就職のアドバ イス。
- 企業で働く研究職の方々とお話しする機会が全くなかったので、職場を見学させていただくとともに異動などのお 5 話を聞くことができ、自分が研究職に就いた時のことが少しでもイメージできたので、大変勉強になりました。ま た、自分の研究分野と異なる分野の企業の研究所視察に関しても、なかなか見ることのできない製品化までの 過程や考え方を聞くことができたのがとても刺激になりました。
- 6 生々しい話を聞くことが出来たので、赤い糸会でも得られない経験だったと思う。
- 技術職の方の雰囲気がつかめたことや、周りの人(過去何度か参加している学生)の動きを見て、コネのつくり 方や、好感が持たれるような態度をみることができたこと。
- 研究員の方の生の声を聞けたこと(入ってみての感想や各人の就活プロセスを含め)。
- ・研究所の規模を間近に見ることで興味が出る。
- ・企業が実際に取り組んでいる課題を知ることができ、実際に入社した際に与えられる仕事をイメージしやすかっ
- 9 t=. ・企業によって博士に求めるスキルが異なっていて、実は専門がマッチしていなくても良い場合が多いことを知る ことができた。
 - ・NECの最先端の研究内容を直接見ることができた。
- 10|・農学院卒の先輩社員と話し、NECでは工学分野に限らず広く門戸を開いていることを聞けた。
 - ・味の素の研究所でどのような機器が使われているかを実際に見ることができた。
- 電子デバイスの最先端の研究がどのように行われているのかを実際に勤めている研究職の社員の方から説明 11 を頂いたことが非常に参考になりました。更に普段見ることができない研究所を実際に視察して、現場の雰囲気 を体験できたことが大きな経験になったと思います。

有名な企業の外からでは見られない業務内容や研究テーマについて知ることができたのが良かった。NECでま ずイメージされたのはPC関連の事業であったが現在注力されているのが社会インフラであったことや、東京大学 を代表として大学機関との共同研究が積極的に行われていたことなどが印象的だった。

- 味の素については研究職が思ったより多かったことや、会社のしがらみを感じつつも自分からアイデアを出すこ とで自分のやりたい仕事に取り組むことができるということを語ってくれたことが自分のこれからに役立つと感じ た。
- 企業で実際にお仕事をされている社員の方とかなり踏み込んだ話をすることができたことがとても参考になりま した。具体的に就職に至るまでのエピソードがとても参考になりました。
- 実際に取り組んでいる研究を数多く見せて頂き,それぞれがその技術の優位性だけでなく,どのように社会的価 14|値があるか等まで説明して頂き,そのような点が参考になった。また,直接研究されている方にプレゼンをして頂 いたのもあり、具体的でわかりやすく、会社の雰囲気が非常に良く伝わってきた。
- 15 企業研究者の方々に直接質問できたこと。

- 企業のブースで説明を受けるよりも、実際にどんな環境で研究をしているのかが見れること。一般選考の前に、 実際に研究所を見れることで、自分が扱える機器などを知ることができ、自己PRや志望動機等でより具体性の あるアピールが可能になること。また、一つの企業について、より詳しくより広くより多くの企業研究者と交流で き、パンフレット等にない企業研究ができたこと。
- 自分があまり就職などを考えてもみなかった企業に触れることが出来たこと。NECの社会インフラへの貢献など、全く知らなかった事業を垣間見ることができて、知見が広がった。
- 18 特にNECの研究所見学での、研究・開発テーマごとの説明が非常にわかりやすく、また魅力的に感じました。自分の研究テーマを企業の方等に説明する際に参考にしたいと思います。

NEC中央研究所:企業での研究・開発の一例を良く知ることが出来た点が良かったです。特に、それぞれの研究者の方とお話しさせて頂き、企業での研究の実情を伺えたことは非常に参考になります。具体的な研究内容に19ついても、ビックデータ解析、スマートグリッド、データマインニングなど興味深いテーマが多く、スマートグリッドは次世代インフラの構築につながる点など、知らなかったことも多く、大きな関心を持ちました。ものづくりの分野と情報を扱う分野が相互に伸びていく良いイメージがわき、企業での研究開発に前向きな考えを得られました。

- 20 実際に企業の研究者・採用担当者と話し、生の声を聞くことができた点が参考になりました。
- 味の素の原料はサトウキビということを、それまで全く知りませんでした。食品の生産について理解が深まりました。OB、OGの方との話やアドバイスが参考になりました。

[2-2] 参考にならなかった方:どのようなことを期待されていましたか?(具体的に)

NEC はさすがに専門外過ぎた感がありました。→出身は文系や生物系だったけれどNEC ではこんな仕事がで 1 きています、という内容があれば良かったと思います。 そういう意味で新日鐵、ダイキン、パナソニックのようなお話・事業内容を期待しました(欲を言えば)。

給与など、福利厚生については聞きづらくて今回は出来なかった。HPにも書かれていることが少ない内容なので、今度の機会には聞いてみたいと思った。インターンシップの受け入れ態勢が整っている企業の視察ができたら良かった。NECは自身の専門と全く異なっていたので難しく、味の素はマッチしていたがインターンシップの受け入れはできないと聞いて残念だった。

NEC中央研究所: 研究内容についてのデモンストレーションや昼食会は楽しませてもらいましたが、研究の現場 3 を見てみたいと思っていました。

味の素:こちらも研究所の方をもっと見学したかったです。

4 研究を行う現場ではなく、展示での研究説明だった点が参考になりませんでした。ネット等を調べれば分かることではなく、実際に研究を行う現場を見たかったです。

[3] 過去に企業研究所視察に参加されたことはありますか?



[3-1] 参考したことがある方:その時と比較して、どのような感想を持ちましたか?(具体的に)

過去に参加した視察:2011年度第2回企業研究所視察(サントリー、NTT)、2012年度第1回企業研究所視察(住 友金属鉱山、ニッカウヰスキー)

過去2回の企業研究所と比較して、今回の昼食が立食形式での懇親会であることが、非常に印象に残りました。 その間に午前中の全体説明では質問できなかったことを質問でき、さらに自分の専門との関係性についてお話しすることができ、多くの研究者の方と交流できたことが貴重な経験になりました。午後の味の素では商品の製造ラインを見学した後、商品開発の現場を直接見学させていただき、顕微鏡などの分析機器を間近で説明していただき、質疑応答では研究者としての心構えなど聞くことができ、これまでの視察と比較して非常に斬新でした。

過去に参加した視察:神戸理研、UCC、シオノギ製薬、新日鐵など。

北大出身の方に話を伺うことができたのが、とても良かったです。

過去に参加した視察:サントリー, 帝人, 理化学研究所など

|分析研究に関する報告をもう少し具体的にしてほしかった(味の素)。

過去に参加した視察: 住鉱国富電子(株)

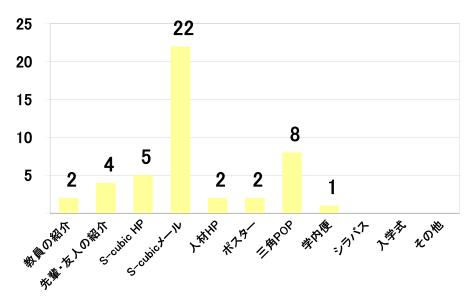
4 住鉱国富電子では、自分の研究で用いている手法で、実際に磁性材料を製造している現場を見学でき、大変興味深かったです。一方今回は、自分の専攻とはあまり関係のない研究所ではあったのですが、研究内容のプレゼンの見せ方など、参考になりました。

過去に参加した視察: H24 第1回企業研究所視察(道内)

5 前回の工場見学とは対照的に、今回は企業の研究所を中心に見学させていただいた点は良かったと思います。 ただ、前回の住友金属鉱山の方では、普段は目にすることができない機械や製品を見ることができたので、勉 強にはなりました。

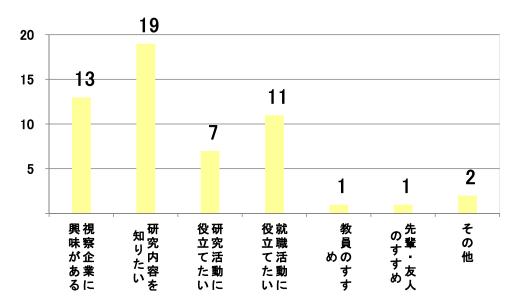
[4] 企業研究所視察の開催について、どのように知りましたか?(複数回答可)

- 1. 教員の紹介 2. 先輩・友人の紹介 3. S-cubic HP 4. S-cubicの案内メール 5. 人材育成本部 HP
- 6. 研究所・学内の展示ポスター 7. 食堂の三角POP 8. 学内便による案内
- 9. 今年度のシラバスを見て 10. 大学院入学の際のオリエンテーションでの案内 11. その他



[5] 企業研究所視察への参加理由(複数回答可)

- 1. 興味のある企業の視察だから 2. 企業の研究内容・実態を知りたいから
- 3. 自分の研究活動に役立てたいから 4. 就職活動に役立てたいから 5. 教員にすすめられたから
- 6. 先輩・友人にすすめられたから 7. その他(具体的に)



※その他

- ・赤い糸会の翌日だったため、ついで、の感覚で。
- 赤い糸会に便乗した

[6] 今後、企業研究所視察で、視察したい企業の分野(企業/業種)を教えてください。

- 1 バイオ系の企業。ベンチャーなどの実態もみてみたい。
- 2 食品メーカー以外の生物系業種の企業(製薬、材料メーカーなど)
- 3 植物栽培(緑化事業等)に関する事業を行っている企業
- 4 タイヤ会社あるいは製薬会社
- 5 今後視察したい企業の分野として、化粧品会社(化学系の会社)や食品会社を希望します。例えば、花王や富士フイルム、カネボウ、日清、明治製菓などの企業を視察できればと思います。
- 6 製薬企業、化学メーカー、化粧品
- 7 総合化学メーカー、酒造
- 8 製薬企業の見学を希望します(特許の絡みで難しいとは思いますが)。
- 9 ライフサイエンス系で受託解析、試薬開発を行なっている企業(タカラバイオなど)
- 10 製薬企業
- 11 製造業 ブリヂストン
- '''|食品 雪印メグミルク、キリンビール
- 12 マスコミ、出版(科学雑誌)、酒造メーカー
- 13 日立製作所, 島津製作所, JCR
- 14 ホンダ、ヤマハ、ブラザー、矢崎など中部地域の企業(機械、化学、資源系)
- 15 大塚製薬
- 16 工学から化学、バイオまで広範に取り扱うような総合化学メーカー (旭化成、東レ、帝人など)、化粧品
- 17 自動車関連企業
- 18 メーカー全般の研究所or工場(特に化学、電気、機械、石油など)
- 19 システム開発、特に大規模な開発を行っている企業の現場を視察させて頂ければと思います。
- 20 今回と同様に、同じ電機、総合電機メーカーを視察したいです。
- 21 理科の生物、食品、農業に関係がある企業を見学してみたいです。

[7] 企業研究所視察について、またはS-cubicへのご意見・ご要望など(自由にご記入ください)

- 」大勢で移動するのはなかなか大変なので、バスなどがあった方が良いのかなと思った。開催時期を変更して欲しい。個人的には3月や8月など休みの時期にしてほしい。
- 時間の余裕がもっとほしいです。NEC会社見学で一番興味を持ったのはデモ見学でしたが、各ブースを回るのに2時間が足りなかったです。味の素会社見学でも各プロセスをゆっくり味わうことができなかったです。先に工場見学から始めた方がいいと思います。まず視覚的な印象を持ち、更に説明に入るとイメージしやすいと思います。
- 味の素の工場見学は、一般向けという感じだったので、必要性に疑問を感じた(イベントとしては楽しかったが)。 研究所見学は非常に参考になった。NECでは、直接お話を頂いたものの、私の専攻分野を勘違いされてのこと だったようで、お互い残念な雰囲気になってしまった。もっと双方にわかりやすいアピールの場が、企業視察でも あれば、と思った。
- 4 その場でエントリーが可能なシステムにしていただきたいです。
- 5 特にありません。いつもお世話になります。
- 今回のようにいろいろな分野の企業への訪問も重要だと思うが、分野(工学系、ライフサイエンス系など)を絞って 開催しても良いと思った。
- 企業研究所視察から専門とは一見、かけ離れているような企業の研究所でも、活躍することができることを実際7に見聞でき、非常に良い経験になっています。更に身近な製品でも多くの方が携わっていることに感動します。これからもできる限り参加させていただきたいと思っております。
- 8 迅速かつ正確な内容の応対にとても感謝しています。ありがとうございました。
- 9 "企業"という枠ではないかもしれないが、可能であれば、独立行政法人の研究所などに視察出来る機会があれば、是非参加してみたい。
- 10 今回の視察会はとても楽しく参加させていただきました。ただ、No2-2にも記入したとおり、研究の現場をもう少し見学したいと感じました。もう一歩、内部に踏み込んだ見学ができるととても勉強になると思います。
- 11 とても参考になることが多く、参加させて頂き良かったと思っています。研究者の方とお話しできる時間がもう少し 長ければより良いと思います。また参加できる機会があればぜひ参加したいです。
- 12 今まで見学したことはありませんでしたが、今回工場や研究所を色々と見ることができ、とても楽しかったです。 意見はとくにありません。